

機能要求仕様書

2 診察券発行機

要件					
要求要件					
2					診察券発行機
2	1				基本要件
2	1	1			医事会計システムと診察券発行システムをTCP/IPにて接続できること。
2	1	2			医事会計システムとのオンライン接続で、要求された患者の診察券が自動発行できること。
2	1	3			発行するカードは、患者ID番号・カナ氏名・漢字氏名・生年月日・性別を日本語印字とし、本院指定の診察券カードが使用できること。
2	1	4			現行の診察券と磁気エンコード内容の互換性が保たれていること。
2	2				診察券発行機本体に関する要件
2	2	1			診察券発行機の台数は2台とする。
2	2	2			インプットホッパーはカードを120枚以上収容可能なこと。
2	2	3			診察券の連続発行が可能のようにアウトプットホッパーは25枚以上収容可能なこと。
2	2	4			インプット・アウトプットホッパー共に外部より容易に操作できる機器前面にあること。
2	2	5			エラーカードは正常カードと区別して排出される専用の排出口（リジェクトスタッカー）を有すること。
2	2	6			リジェクトスタッカーは10枚程度収容可能であること。
2	2	7			カードクリーニング・エンコード・プリントが一行程で自動処理できること。
2	2	8			専用のクリーニングローラーを使用した、カードクリーニング機構を有していること。
2	2	9			機器サイズは、226（W）×442（D）×229（H）mm以下であること。
2	2	10			重量は、5.5kg以下であること。
2	2	11			電源はAC100Vで使用でき、消費電力も最大72W以内であること。
2	2	12			モノクロプリントリボンは、1巻で1,500枚程度連続発行が可能であること。
2	2	13			医事会計システムからデータ受信後、約12秒/枚程度で処理可能なこと（片面印刷+磁気の場合）
2	3				磁気エンコード部に関する要件
2	3	1			JIS-II型（JIS規格X-6302内、付属書（規定））に準拠した磁気エンコードが可能なこと。
2	3	2			磁気エンコード部は、カード表面/裏面のどちらか選択可能であること。
2	3	3			制御符号は診察券発行機側で自動生成が可能であり、固定位置に付加できること。
2	3	4			書き込みチェックのため、エンコード後の確認機能を有すること。
2	3	5			磁気エラーの場合は、エラーカードを専用の排出口へ排出し発行機側の操作で再発行をする機能を有すること。
2	3	6			高抵抗磁力（HI-CO）に対応する機能を有すること。
2	3	7			高抵抗磁力（HI-CO）対応を行う場合、磁気書き込み機構を交換しないで設定変更で対応可能なこと。
2	4				プリント部（日本語印字）に関する要件
2	4	1			プリント解像度は300dpiであること。
2	4	2			プリントは、カードの表面/裏面の両面に印字可能であること。
2	4	3			漢字、カナ、英字、記号、バーコードを印字できること。
2	4	4			バーコードは、NW7、CODE39、CODE128、UCC/EAN-128、およびQRコードを印字できる機能を有すること。
2	4	5			プリントエリアは、カードの端（エッジ）2mmを除くカード全面に印字できること。
2	4	6			文字サイズはアウトラインフォント対応で自由に変更可能であること。（サイズが10種類以上あること。）
2	4	7			プリントフォントは、明朝体、ゴシック体を有すること。
2	4	8			プリントリボンの交換は、カートリッジ方式で簡単であること。
2	4	9			専用のクリーニングローラーを使用した、カードクリーニング機構を有していること。
2	5				その他要件
2	5	1			設置場所は機器の設置に配慮した本院の指定場所とすること。
2	5	2			診察券発行システム導入後、取り扱い方法について教育訓練を行うこと。
2	6				拡張機能（病院要望）

機能要求仕様書

2 診察券発行機

要件						
要求要件						
2	6	1				電子カルテシステム及び各部門システム、再来受付機、診察券発行機など患者IDにかかるもの全てにおいて、患者IDを10桁で登録することができること。
2	6	2				発行機に表示される言語は日本語に変更可能であること。